

I 概 況

平成27年1～3月期の出荷数量は、13,438.4千㎡、前年同期比▲8.3%の減少となった。

1. 需要先別の動向

土木向けは5,495.1千㎡、前年同期比▲11.1%の減少となった。このうち鉄道・電力向けが254.7千㎡、同7.8%と増加するものの、港湾・空港向けは599.0千㎡、同▲20.9%、道路向け1,563.4千㎡、同▲1.5%、その他向けは3,077.9千㎡、同▲14.5%と減少となった。

建築向けは7,945.7千㎡、同▲6.3%の減少となった。このうち官公需向けは1,473.9千㎡、同▲1.6%、住宅向けは3,450.0千㎡、同▲14.0%と減少するものの、非住宅向けは3,021.8千㎡、同1.7%の増加となった。

2. 地域別の動向

経済産業局(沖縄は内閣府沖縄総合事務局)別にみると、北海道は416.3千㎡、前年同期比▲15.9%の減少。このうち土木向けは212.6千㎡、同▲14.7%、建築向けは203.7千㎡、同▲17.0%と共に減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同216.3%)、道路向け(同5.7%)が増加。港湾・空港向け(同▲18.2%)、その他向け(同▲31.3%)、官公需向け(同▲32.2%)、住宅向け(同▲7.8%)、非住宅向け(同▲16.7%)が減少。

東北は1,611.3千㎡、同1.6%の増加。このうち土木向けは918.0千㎡、同1.8%、建築向けは693.2千㎡、同1.5%といずれも増加。

内訳は、鉄道・電力向け(同▲13.7%)、住宅向け(同▲17.7%)、非住宅向け(同▲0.3%)が減少。港湾・空港向け(同0.8%)、道路向け(同9.9%)、その他向け(同0.7%)、官公需向け(同21.4%)が増加。

関東は4,669.6千㎡、同▲5.4%の減少。このうち土木向けは1,322.5千㎡、同▲11.5%、建築向けは3,347.5千㎡、同▲2.7%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同19.2%)、道路向け(同4.3%)、官公需向け(同6.0%)、非住宅向け(同4.9%)などが増加するものの、港湾・空港向け(同▲42.4%)、その他向け(同▲16.1%)、住宅向け(同▲9.8%)が減少。

中部は1,532.0千㎡、同1.6%の増加。このうち土木向けは624.3千㎡、同▲2.6%の減少、建築向けは907.6千㎡、同4.6%と増加。

内訳は、道路向け(同17.1%)、官公需向け(同6.9%)、非住宅向け(同16.8%)が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲19.3%)、港湾・空港向け(同▲2.9%)、その他向け(同▲9.5%)、住宅向け(同▲10.3%)が減少。

近畿は1,401.2千㎡、同▲10.3%の減少。このうち土木向けは638.6千㎡、同▲12.2%、建築向けは762.7千㎡、同▲8.6%といずれも減少。

内訳は、道路向け(同1.7%)、官公需向け(同14.5%)、非住宅向け(同3.0%)が増加するものの、鉄道・電力向け(同▲48.7%)、港湾・空港向け(同▲51.8%)、その他向け(同▲14.8%)、住宅向け(同▲27.0%)が減少。

中国は976.2千㎡、同▲14.8%の減少。このうち土木向けは467.1千㎡、同▲10.8%、建築向けは509.2千㎡、同▲18.1%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同74.2%)が増加するものの、港湾・空港向け(同▲42.0%)、道路向け(同▲16.0%)、その他向け(同▲1.7%)、官公需向け(同▲25.8%)、住宅向け(同▲14.7%)、非住宅向け(同▲15.9%)が減少。

四国は726.8千㎡、同▲18.5%の減少。このうち土木向けは415.4千㎡、同▲21.4%、建築向けは312.2千㎡、同▲14.1%といずれも減少。

内訳は、港湾・空港向け(同▲22.3%)、道路向け(同▲24.8%)、その他向け(同▲21.0%)、官公需向け(同▲23.4%)、住宅向け(同▲13.0%)、非住宅向け(同▲9.1%)が減少。鉄道・電力向け(同64.4%)が増加。

九州は1,699.5千㎡、同▲20.0%の減少。このうち土木向けは786.9千㎡、同▲23.2%、建築向けは913.7千㎡、同▲16.8%といずれも減少。

内訳は、鉄道・電力向け(同25.2%)が増加するものの、港湾・空港向け(同▲43.6%)、道路向け(同▲22.3%)、その他向け(同▲24.3%)、官公需向け(同▲14.5%)、住宅向け(同▲22.3%)、非住宅向け(同▲8.9%)が減少。

沖縄は405.5千㎡、同▲2.1%の減少。このうち土木向けは109.7千㎡、同23.3%の増加、建築向けは295.8千㎡、同▲9.0%と減少。

内訳は、その他向け(同▲4.4%)、官公需向け(同▲22.2%)、住宅向け(同▲10.1%)が減少。鉄道・電力向け(同1150.0%)、港湾・空港向け(同13.3%)、道路向け(同77.6%)、非住宅向け(同16.1%)が増加。

3. 月別の動向

月別に出荷動向をみると、1月が4,136.5千㎡、前年同月比▲10.8%、2月が4,639.3千㎡、同▲4.4%、3月が4,662.6千㎡、同▲9.8%といずれも減少。

このうち土木向けは、1月が1,740.5千㎡、同▲15.4%、2月が1,984.4千㎡、同▲8.1%、3月は1,770.2千㎡、同▲9.9%といずれも減少。

建築向けは、1月が2,397.2千㎡、同▲7.2%、2月が2,656.0千㎡、同▲1.4%、3月は2,892.5千㎡、同▲9.7%といずれも減少。

4. 設備能力及び従業員数

3月末の全国のプラントの基数は1,766基で、前期末(26年12月末)より5基の増加、前年同期末(26年3月末)より20基減少した。月間生産能力は46,885千㎡、前年同期比▲7.7%の減少となった。

3月末の従業者数は、21,683人、前年同期末より71人(▲3.3%)の減少となった。